

## 第3回特別講演会報告 今年3名の豪華ゲストを招き、盛りだくさんで内容の濃い講演会となりました。

### 新大型から高齢者講習の今後まで旬のネタ満載の講演!

全指連 専務理事 西山正樹氏



■「まずは『新大型』」。日通総研によれば、年間10万人の需要が見込める。駆け込み需要と重ならないように、高校に早期解禁の働きかけを行うなどすれば、さらにビジネスチャンスにつながる。

■「法改正の責任者」を立てておく必要がある。

■「学科教習制度の見直し」では、知識偏重を改め、ルール of 趣旨など、自分で考えさせ、理解させる方向に。危険予測やグループディスカッションのウエイトが大きくなる。

■「学科試験」は、ひっかけ問題で落とすのではなく、実際に必要なことを重点的に出題してゆく。試験の実施は民間委託の方向だが、指定教習所に限らず試験業者などの参入も…。

■「障害者教習」は、ワイドミラー装着で聴覚がゼロでもOKに。

■「高齢者講習の今後」については、認知機能検査や記憶力・判断力検査を導入する予定があり、現在75歳以上を対象に試験的に行っている。

### 「経営者10カ条」 昨年大好評だった荒井伸也氏の再登場

オール日本スーパーマーケット協会会長 荒井伸也氏



去年に引き続き、62歳でご自身が普通免許を取られた経験などを交えてご講演いただきました。会場が思わず唖った荒井語録をご紹介します。

■「経営組織について」組織を命令で動かそうとすると、社員は自分で考えなくなる。会社は置かれている状況を社員に知らせ、各自が自分で目標を作る。サミットでは会社の状況を社員に伝え、同時に社員に匿名のアンケートを書かせることで、社内状況が改善された。

■「人事管理について」太陽から見れば、ひまわり畑はすべて同じような花に見える。上からだけでは裏の姿まではわからない。直接仕事を見ている人以外は、人事評価をしてはいけない(社長が見ているときだけいい顔をする人間が多いことを指摘)。サミットでは90年頃から多面評価として同僚や部下からの評価を採り入れてきた。

■「経営者10カ条」 1.自社の使命を明確にせよ。 2.トップは自分にしかできないことをやる。 3.体験がなければ、能力はない。 4.常に相手にわかるように話す。 5.知らないことは知らないと認める。 6.仕事の目的以外については、社員に要求しない。 7.トップも普通の人。人間らしさが大切。 8.公私混同をしない(取り巻きは作らない)。 9.考え詰めて出た思いがけない答えは大切に。 10.女性や中途入社者など、マイナーな人に配慮を。

### 女心をつかむ経営—女性顧客と女性社員の心をつかむには

メディアパーソナリティ 芳村真理氏



ラストを飾ったのはテレビでもおなじみの芳村真理さん。ご自身の高齢者講習体験から講演がスタート、「老人扱いの言動が多かった」「聴覚や老眼など気になる部分のアドバイスがなかった」など手厳しいご意見でした。また、海外での運転

体験から「海外では老人や女性が歩いていると車が止まるが、日本人はそれをしない」「合流では1台ずつ譲り合うという常識など、教習所でもっとマナーを教えてもよいのでは」という発言がありました。

サービスについては「客船・飛鳥」のスタッフのエピソードを披露。飛鳥では清掃やレストランサービスはフィリピン人、ショーの司会はハワイアンと決まっているそうです。フィリピン人はサービス業向き、ハワイアンはエンターテインメント向きの気質。「人には向き不向きがある。好きなことは皆一所懸命やるので、それを考慮して担当を決めるべき」というのが芳村氏の考え方でした。教習所の女性スタッフに関しては「大型やバスなどの女性指導員は颯爽としてカッコいい。同性がみて憧れるような指導員を養成してほしい」「以前、教習所で長い髪をドアに挟みそうになっている女性指導員を見てハラハラした。女性も服装やヘアスタイルなど、しっかり仕事モードに切り替えることが大切」など、具体的なアドバイスがありました。

### 講演終了後は、おなじみ、豪華賞品争奪戦!

講演終了後は、情報交換会も兼ねた懇親会。ゲストの芳村真理さんも参加され、名刺交換したり、サインをいただくお客様もいらっやいました。

テーブル対抗ゲームは轟会(コヤマドライビングスクールの長期研修生)による交通〇×クイズ。引っかけ問題も多かったのですが、そこは皆さん交通のプロ、連続正解チームが多く、接戦となりました。

そこかしこでお客様同士の会話ははずみ、大盛況のうちに幕を閉じました。



壇上に整列した轟会メンバー



iPodや、グループ全員に5,000円の商品券が当たった!交通〇×クイズ

## 特別講演会に参加して

### 新大型免許導入のこの時期、西山専務理事の講演が大変参考になりました。 米沢ドライビングスクール 常務取締役 須藤 久

恒例の「特別講演会」を聴講させていただきました。私自身、今回で確か3回目だと思います。毎回非常に参考になるところが多く、今回も喜び勇んで参りました。当校では来年6月の新大型免許導入を決定し、現在急ピッチでコース改修を行っている最中です。そういう意味で、全指連の西山専務理事のご講演が興味深く印象に残っています。全国指定校の新大型、中型

の導入予定校とか、施行にあたっての留意点など具体的に解説をしていただき、早速、研修会で報告をし、検討段階に入っています。

また、今後の教習制度の見直し事項などについてもいろいろと情報をいただき、本当に有意義な一日を過ごさせていただきました。次回も是非参加したいと思っております。ありがとうございました。

